

1 ビジネス戦略概要

人と技術で、まだ見ぬ未来へ ～「最新テクノロジー」でお客様のイノベーションを実現～

NTTデータ先端技術株式会社は本年9月にブランドスローガンとして「人と技術で、まだ見ぬ未来へ」を制定。高度な課題に応えるIT技術者集団として専門性を活かし、難問へと挑み、誰よりも先端で解決への道を切り拓いていくことがミッションであることを明確にした。本稿では、さらなる成長に向けた同社のビジネス戦略の概要について紹介する。

IT分野の最新テクノロジーを駆使しベストプラクティスを提供

現在、当社グループ全体の従業員数は、株式会社NTTデータニューソンを含め約1,600名。この10年で3倍と拡大を続け、その多くが専門性を有するエンジニアであり、最新テクノロジーを利用し、お客様に役立つベストプラクティスを提供している。

当社の事業ドメインは、図1に示すとおり「基盤ソリューション」「ソフトウェアソリューション」「サイバーセキュリティ」「Altemistaテクノロジーコンサルティング(ATC※)」と「NTTデータニューソン」となっている。

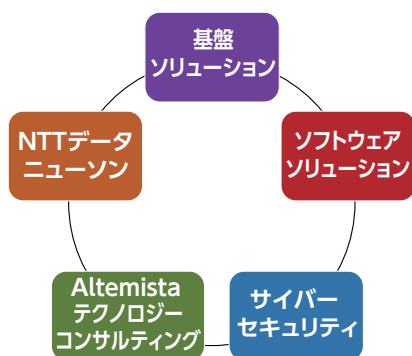


図1 事業ドメイン

注力領域のさらなる成長に向けて

国内ITトレンドの堅調さは当面持続するとみているが、お客様が求めているITの位置づけは「効率化の実現」から「価値提供」へと大きく変化している。

これに応えるために、当社の強みである技術力と専門性に加え、お客様自身が定義することが難しい要件を、当社が提案型のマインドセットを持って行う事業を拡大していく必要がある。

ITがお客様のビジネスそのものを支えるという認識の下、当社は3つの注力領域である「テクノロジーコンサルティング」「ソリューション」「マネージドサービス」のさらなる成長に向けて戦略の方向性を定め、あらたなビジネスモデルとして実践し、戦略推進の加速を図っていく。

例えば、ATCの上流コンサルとサイバーセキュリティ事業ドメインのソリューションをセットにしてビジネスを展開するモデルを構築。NTTデータグループ企業に向けた豊富なコンサルティング実績から、お客様の事業変革のニーズを理解し、最適な移行プランの提案、シス



NTTデータ先端技術株式会社
代表取締役社長 藤原 遠氏

テム構築、導入後の統合マネージドサービスまでトータルで提供する。

このように最先端の技術に加え、川上から川下まで一貫してサービスを提供できることも、他社との一線を画す大きな強みであると認識している。

そのため、ITコンサルティングが出来るプロアクティブな人材の確保と育成に向けた取り組みを引き続き積極的に実施していくことで、今後も当社の強みを十分に発揮し、お客様のイノベーションを実現すると共に、持続的に成長する経営基盤の構築を目指している。

世の中に新しい価値を生み出したいと願う全ての人と共に、技術で未来を切り拓いていきたい。

※テクノロジーコンサルティング、ITグランドデザインなどお客様DX対応、解決に向けたテクノロジーコンサルチーム